



10月

ひばりぐみだより

令和4年10月25日(火)
認定こども園 津田このみ学園

さわやかな風が吹き、過ごしやすい秋の季節を迎えました。園庭や公園では、思い切り走り回って遊ぶ子ども達の楽しそうな声が響いています。また、『このみスポーツデイ2022』を経験した子ども達は、一段とたくましく成長し、何事にも積極的に挑戦する姿が見られるようになってきました。



☆このみスポーツデイ2022☆

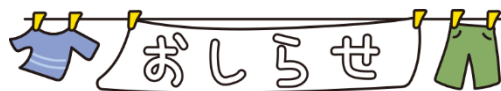
スポーツデイ当日まで、毎週木曜日にクラス対抗競技を楽しんできました。フープ送り、玉入れ、台風目、しっぽとり、綱引きなどを他のクラスと点数を競い合います。ひばりぐみは3位や4位続きでなかなか総合1位になることができませんでした。悔しい思いを経験し、「次こそは1位になるぞ!」「そのためには練習が必要や」と他のクラスに対決を申し込んだり、クラスで作戦を立てたりしました。

24日月曜日。スポーツデイ当日の順位も反映され、結果はかなりやぐみと同率の3位!「やった!3位!」と喜ぶ声もあれば、悔しさをにじませる表情も見られました。1位は逃したものの、異年齢で力を合わせたり、学年ごとに結束して勝利を目指したり、クラスみんな一丸となって頑張ったことがなよりの宝物です。お家の皆さん、あたたかい応援ありがとうございました。



よーいやさ!

播州秋祭りの季節を迎えました。今年は3年ぶりの祭りということで、子ども達は祭りの経験や記憶がない子がほとんどでしたが、家族と祭りに行った話を友達として祭りに興味を持ち始めていました。すると、部屋に飾ってある屋台のポスターを見て、「ひばり屋台を作りたい!」と、屋台作りが始まりました。「本物の屋台みたいな作りたい」と何度も屋台の写真を見て作りました。「ここは何色にする?」「銀色の飾りもいる!」と友達と相談しながら作り上げていきました。ひばり屋台の特徴はなんといっても本物のように編んだ伊達綱と、土台部分の布団の「竜」「虎」そして鳥の「ひばり」の絵です。完成が近づくと「よーいやさ」という声が聞こえ始め、園庭で他のクラスの屋台と練り合わせ!屋台を担ぐと「重たい...」「そっち担いで!」と協力してみんなで担ぐ姿も見られました。太鼓の音と共にお祭りごっこが盛り上がっています。



- 朝夕気温が低い日もあります。体操ズボンが寒いと感じられる時は、体操ズボンの下にタイツやレギンスを履かず、長ズボンを履いてきてください。また、子ども達が自分で衣服の調整をできるように、着脱しやすい上着の着用をお願いします。
- 週末に着替え袋を持ち帰ります。衣替えをし、名前を確認して持って来ててください。